



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2026年6月23日

各位

会社名 株式会社神戸物産
 (コード番号：3038 東証プライム)
 代表者名 代表取締役社長 沼田 博和
 問合せ先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
 TEL 079-458-0339

2026年5月度 月次IRニュース

当社の2026年5月度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
47,188	52,864	43,146	44,805	49,071	52,403	289,480		
106.9	106.5	107.7	105.3	102.9	102.3	105.2		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
49,860								
103.0								

【売上総利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
5,042	5,430	4,558	4,524	5,279	5,512	30,347		
111.9	111.2	122.7	107.9	107.3	103.2	110.1		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
4,971								
94.7								

【営業利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
3,099	3,375	2,614	2,580	2,931	3,094	17,695		
112.1	108.0	130.7	106.0	101.9	88.4	105.9		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
2,890								
83.5								

【経常利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
4,551	3,629	▲1,231	6,662	3,548	3,646	20,808		
185.2	47.6	—	742.4	86.0	—	124.7		
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
4,173								
89.0								

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	出店数	1	2	2	2	2	1	10		
	退店数	0	0	2	0	0	0	2		
	店舗数	714	716	716	718	720	721	+8		
地方エリア	出店数	2	1	0	2	5	0	10		
	退店数	1	1	0	1	0	0	3		
	店舗数	406	406	406	407	412	412	+7		
FC店舗数合計		1,120	1,122	1,122	1,125	1,132	1,133	—		
直営店舗数合計		4	4	4	4	4	4	—		
総店舗数		1,124	1,126	1,126	1,129	1,136	1,137	+15		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	出店数	1								
	退店数	1								
	店舗数	721								
地方エリア	出店数	0								
	退店数	0								
	店舗数	412								
FC店舗数合計		1,133								
直営店舗数合計		4								
総店舗数		1,137								

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記直轄エリア以外の地域

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
柳町 HA・RERU タウン店	北海道苫小牧市柳町 2-6-1

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

（単位：％）

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	既存店	105.4	104.7	104.8	101.6	99.7	101.0	102.8		
	全店	107.2	106.5	106.4	103.5	101.4	102.4	104.5		
全国*	全店	107.2	107.5	106.5	104.1	101.9	103.5	105.1		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	既存店	101.7								
	全店	103.2								
全国*	全店	103.3								

*全国は直轄エリア+地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2026年5月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比 **103.0%の498億60百万円**、売上総利益は同 **94.7%の49億71百万円**、営業利益は同 **83.5%の28億90百万円**、経常利益は同 **89.0%の41億73百万円**となりました。

5月度の業務スーパーの出店状況につきましては、1店舗の新規出店および1店舗の退店があったことから、店舗数は前月と増減なく1,137店舗となりました。一方で、前年同期比では29店舗の純増となっております。引き続き、テレビ番組やSNSなどでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比 **101.7%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同 **103.2%**、全国全店への商品出荷実績は同 **103.3%**となり、堅調に推移しております。

商品動向につきましては、「月間特売」対象商品に加えて、不定期で特にお得な価格で提供している「爆弾価格」の対象商品がお客様に支持され、売上を牽引いたしました。また、先月に引き続き、緊迫化が続く中東情勢を背景にナフサ由来の資材などの需要が増加いたしました。

売上総利益につきましては、為替が円高に推移した前期の反動に加え、今期は為替影響に伴う仕入れコスト等の上昇がありました。加えて、数年おきに行うバイオマス発電所の定期メンテナンスが重なるなどし、営業利益段階においても前年を下回りました。

一方で、経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約による為替差益を計上し、経常利益を押し上げる結果となりました。

結果として、前年比では減益となりますが、為替変動リスクに対しての取り組みは効果的に機能していると考えております。

5. 月次IRニュース公表予定日

6月度月次IRニュースにつきましては7月22日（水）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以上